

「吉川中学校区・学校運営協議会」がスタート

令和4年4月26日

みなさんこんばんは。

ただ今、学校運営協議会・委員の委嘱状をお渡しさせていただきました。

委員の皆様方、学校そして地域や家庭の課題について、みんなで知恵を出し合い、協働で子ども達の豊かな成長を支える「地域とともにある学校」づくり、どうかよろしく願いいたします。

さて、今年は「壬の寅年」準備してきたことを前に進める年とされています。

1年半の設立準備委員会を経て正式な形で学校運営協議会がスタートしました。

3月の設立準備委員会を閉じる際にもお話しましたが、

- ・ 子ども達の放課後や土曜日などの居場所づくりについて
- ・ 地域学習「とよの未来科」ー素晴らしい里山での活動についてー
- ・ 子ども達の家庭での学習、生活、読書習慣について

これらの学校や子ども達の課題は、東・西地区共通の課題です。この3点の課題につきましても「熟議」等を通して、どう取り組んでいくか、関わっていくか検討を進めて頂けたらと思っています。

新たにスタートします「吉川中学校区学校運営協議会」人が変わっても、時代が変わっても、学校、家庭、地域が協働で諸課題と向き合い、知恵や力を出し合える、そんな「学校運営協議会」を目指して頂けたらと思います。

初田先生、これからもどうかよろしくご助言、ご指導をお願いいたします。



熟議の様子

初田先生からの助言

「めざす子どもの姿」(熟議) →どれも素晴らしい意見

→身に付けたい資質や能力とセットで考える

→評価しやすい具体的な目標であるべき (あそび・授業)

→何が課題でどうするか、時には学校園の枠を超えても○

「義務教育学校開校に向けて」

→保・幼、小中の目標を揃えていく (例一家を建てる時の計画)

→開校までの4年、大人も子どももわくわく、どきどきしながら

<初田幸隆先生プロフィール>

京都市伏見区出身、東京農業大学卒業後、京都市の公立中学校にて理科教諭及び教頭を務められる。平成15年度より京都市教育委員会・学校指導課首席指導主事として東山区北部に位置する「東山開晴館」の開校に携われる。平成23年4月、同校の開校に伴い初代校長に就任される。退職後、京都教育大学にて、後輩の指導にあたられる。現在、京都市教育委員会指導課参与ならびに京都市まなびの街生き方探求館参与。令和2年度より吉川中学校区学校運営協議会設立準備委員会アドバイザーをお願いしています。